

平成 30 年度 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議 事業報告 (案)

I 推進本部会議運営にかかる総合調整事業

「百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議」における取組方針、決算・予算等を審議・決定するため、以下のとおり推進本部会議を開催した。

また、世界文化遺産登録を見据え、今後の保存管理のあり方を検討するため、百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議規約第 9 条第 9 項の規定に基づき、資産専門部会、緩衝地帯専門部会、来訪者対策専門部会の 3 つの部会を設立し、会議を開催した。

1 推進本部会議の開催

①第 21 回百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議

【日 程】平成 30 年 5 月 9 日 (書面決議)

【議 題】平成 29 年度決算 (案) について

②第 22 回百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議

【日 程】平成 31 年 3 月 28 日

【会 場】大阪府庁 特別会議室

【議 題】平成 31 年度事業計画 (案) について 等

II 学術検討・条件整備事業

1 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推薦書作成検討委員会の開催

資産の価値や保存管理、近年の推薦書審査の傾向等を熟知している世界遺産、都市計画、考古学の専門家からなる委員会を開催し、イコモスによる現地調査や追加情報要求等への対応について、学術的・専門的な立場から意見をいただいた。

【開催日】平成 30 年 6 月 25 日、8 月 23 日、12 月 17 日、平成 31 年 3 月 8 日 (4 回)

【委 員】・岡田 保良氏 (国土舘大学教授)

・宗田 好史氏 (京都府立大学副学長・教授)

・和田 晴吾氏 (兵庫県立考古博物館長)

・福永 伸哉氏 (大阪大学大学院教授)

・稲葉 信子氏 (筑波大学大学院教授)

・西村 幸夫氏 (神戸芸術工科大学教授)

(有識者会議特任専門委員)

・ウェルナー・シュタインハウス氏 (広島大学大学院客員准教授)

2 イコモスによる審査への対応

ユネスコの諮問機関であるイコモス（ICOMOS：国際記念物遺跡会議）による現地調査に向け、文化庁等関係省庁との連携のもと、国内外の専門家を招聘して2回のリハーサルを行い、9月に行なわれた現地調査に対応した。

また、イコモスへの追加情報の提出やイコモスパネルでの意見交換等の審査にも対応した。

《イコモスによる現地調査》

【日 程】平成30年9月11日～9月17日（7日間）

【調査員】イコモスの専門家（フィリピン）

（現地調査リハーサル1回目）

【日 程】平成30年6月6日～6月9日（4日間）

【専門家】国内の専門家

（現地調査リハーサル2回目）

【日 程】平成30年7月20日～7月25日（6日間）

【専門家】国外の専門家

3 第42回ユネスコ世界遺産委員会への出席

バーレーンで行なわれた第42回ユネスコ世界遺産委員会に出席し、最新の世界文化遺産登録の審査状況の調査を行なうとともに、各国の世界遺産関係者と面会し意見交換を行なった。

【日 程】平成30年6月24日～7月4日（うち6月28日～7月2日まで参加）

【出席者】百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議事務局職員（3名）

Ⅲ 魅力創出・情報発信事業

1 JR大阪駅での「百舌鳥・古市古墳群PRイベント」の開催

【日 程】平成31年1月5日・6日

【会 場】JR大阪駅 アトリウム広場

【内 容】

オープニングイベント（世界文化遺産登録応援メッセージ贈呈式）

世界文化遺産登録を応援する関西広域連合から登録応援メッセージを贈呈
ステージイベント

百舌鳥・古市古墳群や関西広域連合構成府県市の文化的資産についてのクイズを出題
その他

古墳ブロックモニュメントの展示

大型モニターによるPR映像の放映、PRパネルの展示

【参加者数】約1,700人

2 第 7 回百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進シンポジウムの開催

多くの方々に百舌鳥・古市古墳群の価値や世界文化遺産登録に向けた取組みを知っていただくため、7 回目のシンポジウムを府民会議と共催した。

【日 程】平成 31 年 3 月 16 日

【会 場】りそなグループ大阪本社ビル 地下講堂

【内 容】

基調講演 「世界文化遺産を活かした地域づくりー「感幸」「歓交」ノススメー」
石森秀三氏（北海道博物館館長）

パネルディスカッション 1 「百舌鳥・古市古墳群の魅力を伝える」

コーディネーター 岡田保良氏（国士舘大学教授）

パネリスト 井戸智樹氏（一般社団法人「世界文化遺産」地域連携会議お世話役）
宗田好史氏（京都府立大学副学長・教授）
和田晴吾氏（兵庫県立考古博物館長）

パネルディスカッション 2 「百舌鳥・古市古墳群を未来に伝えるための地域づくり」

コーディネーター 石森秀三氏

パネリスト 加藤晃規氏（関西学院大学名誉教授）
佐藤友美子氏（追手門学院大学成熟社会研究所所長）
白石太一郎氏（大阪府立近つ飛鳥博物館名誉館長）
西村幸夫氏（神戸芸術工科大学教授）

【参加者数】約 400 名

3 民間事業者等との連携による情報発信

民間企業や大学、その他団体等と連携・協力し、様々なツールや手法を活用した P R を実施した。

①府民会議との連携

- ・第 7 回百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進シンポジウムの開催（再掲）

②民間企業との連携実績

連携先	連携内容
日本郵便（株） 近畿支社	・オリジナルフレーム切手「世界文化遺産を大阪に 百舌鳥・古市古墳群」の販売（8 月 10 日～） ・オリジナルフレーム切手贈呈式の開催（8 月 9 日）
（株）りそな銀行	・第 7 回シンポジウムを、りそなグループ大阪本社ビル地下講堂にて開催（3 月 16 日） ・全国のりそな銀行及び近畿大阪銀行の A T M 約 2, 600 台で、P R 画像を表示（12 月 17 日～1 月 16 日まで）

(株) ハークスレイ	大阪本社の屋上に設置されたデジタルサイネージ「HOKKA VISIN (ホッカビジョン)」にて、PRを実施(1月2日～2月27日)
NTTタウンページ (株)	近畿大学、NTTタウンページとの産学官連携により、平成31年タウンページの特集ページにおけるPRを実施

③大学との連携実績

連携先	連携内容
大阪芸術大学	2019年のカレンダー制作にあたり、学生がデザイン考案で協力
大阪府立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・環境部エコロ助(環境サークル)と連携し、大仙公園クリーンウォーキングを実施(8月26日) ・杏樹祭(学園祭)においてPRブースを出展(10月27日・28日)
近畿大学	近畿大学、NTTタウンページとの産学官連携により、平成31年タウンページの特集ページにおけるPRを実施(再掲)

④その他団体との連携実績

連携先	連携内容
関西広域連合	JR大阪駅での「百舌鳥・古市古墳群PRイベント」の開催(1月5日・6日)(再掲)

※上記のほか、29年度に引き続き、府内市町村庁舎においてのぼりの設置やポスターの掲出を実施していただいている。

4 世界遺産学習会の実施

府内全域において、百舌鳥・古市古墳群や世界文化遺産に関する理解を深めていただくため、市町村や学校と連携し学習会を開催した。

会場	日時	内容	参加者
関西創価高校	6月14日	講義	70名
摂津市	8月1日	講義	30名
明浄高校	10月6日	講義、PRペーパー作成	94名
府政学習会 (大阪府高齢者大学校)	10月15日	講義	30名
追手門高校	10月22日	講義	21名
北摂つばさ高校	11月14日	講義	40名
東大阪市	11月18日	パネル展示	100名

枚方市	12月18日	講義	50名
池田市	1月9日 ～1月21日	パネル展示	-
	1月19日	講義	50名
河南町	1月21日 ～3月15日	パネル展示	-
大阪学芸中等教育学校	1月29日	講義	25名
泉佐野市	2月1日 ～2月28日	パネル展示	-

5 その他

①ホームページの活用

セッション数	129,872 (前年度比 29%増)
ページビュー	177,501 (前年度比 32%減)

(平成30年4月～平成31年2月末)

②後援名義使用承認数：10件（30年度実績 9件）※3月1日時点

③シンボルマーク・ロゴ使用承認数：39件（29年度実績 56件）※3月1日時点